



風がやってきた



風の妖精たち

メアリ・ド・モーガン 作 矢川 澄子 訳 岩波書店 933ーD

海^{うみ}辺^べの丘^{おか}の上^{うえ}に風^{ふう}車^{しゃ}小^こ屋^やが^あり、粉^{こな}挽^ひき男^{おとこ}とむすめのリユシラが^くら^して^いま^した。リユシラは、風^{ふう}車^{しゃ}の大^{おほ}きな帆^ほが風^{かぜ}でまわ^るの^をな^がめ^るこ^とがたの^しみ^でし^た。父^{ちち}親^{おや}にだ^れが風^{かぜ}をう^ごか^すの^とた^ずね^ると、風^{かぜ}の^よう^せい^だら^うと^こた^えま^した。ある^ゆう^に、リユシラは^ひと^りる^すば^んで^とり^のこ^され、草^{くさ}の上^{うえ}で^ねむ^って^しま^いま^す。風^{かぜ}が^ふき^わた^るの^を感^かじ^てめ^ざめ^ると、小^{ちい}さな^ひと^{かげ}人^ひ影^{かげ}が^ふた^つた^たず^んで^いる^のに^きづ^きま^した。リユシラが^たず^ねると^ひと^{かげ}人^ひ影^{かげ}は、風^{かぜ}の^よう^せい^だと^こた^えま^した。

風によってきたメアリー・ポピンズ

P. L.トラヴァース 作 林 容吉 訳 岩波書店 933ーT

桜^{さくら}町^{まち}通^{どお}りに^す住^ずん^でい^るバ^ンク^スさん^いっ^かか^よに^んこ^ども^がい^て、子^こども^たち^のせ^わを^する^人を^さが^して^いま^した。ジ^ェイ^ンと^マイ^ケル^が、お^とう^さん^が帰^{かえ}っ^てく^るだ^らう^と外^{そと}を^みて^いると、人^ひ影^{かげ}が^あら^われ^ます。そ^のれ^は女^{おんな}の^ひと^もん^をは^いる^と風^{かぜ}で^くう^ちゅう^にも^ちあ^げら^れて、玄^{げん}関^{かん}の^とこ^ろへ^は運^{はこ}ば^れた^よう^でし^た。そ^の人^ひは、子^こども^たち^のめ^んど^うを^みて^くれ^るメ^アリ^ー・ポ^ピン^ズで^した。

ルーピーのだいひこう

ハーディー・グラマトキー さく わたなべ しげお やく 学研 933ーG

ルーピーは、こ^がた^ひこ^うき^です。き^{ょう}か^んの^{パイ}ロ^{ット}と、れ^んし^{ゅう}せ^いが^いっ^しよ^にの^つて^くん^れん^する^ので、い^つも^はら^はら^させ^られ^ます。ある^ひ日^み、見^みせ^たが^りや^がひ^とり^でルー^{ピー}に^のり、と^くい^そう^にと^びま^した。ルー^{ピー}は^おお^きな^くろ^くも^がひ^ろが^つて^きた^ので、き^けん^をし^らせ^よう^とし^ます。け^れど^も、見^みせ^たが^りや^はつ^むじ^かぜ^にき^づか^ず、あ^っと^いう^まに^{ルー}ピー^はく^もの^なか^はい^に入^いり^まし^た。

チムとうだいをまもる

エドワード・アーディゾーニ さく なかがわ ちひろ やく 福音館書店 EーA

チムは^うみ^べの^いえ^にす^んで^いま^した。チムが^よる^ねる^まえ^にま^どの^{カー}テン^をあ^けると、一^いっ^ぱん^おき^にと^うだ^いの^ひか^りが^へや^にさ^しこ^んで^きま^す。ある^あら^しの^ぼん、か^ぜと^なみ^のお^とで^チム^はめ^をさ^まし^まし^た。と^ころ^が、と^うだ^いの^ひか^りが^みえ^ませ^ん。チムは^ベッド^から^ぬけ^だし、マ^クフ^{ィー}せん^ちょう^のい^えに^むか^いま^した。

風の島へようこそ くりかえしつかえるエネルギー

アラン ドラモンド さく まつむら ゆりこ やく 福音館書店 Eード

デンマークのサムス島は、いつも強い風がふいています。政府は、島でつかうすべてのエネルギーを、この島でつくろうという計画をたてました。この計画のリーダーのハーマンセンさんは、島の人たちとエネルギーの話をしませんが、だれもなにかを変えようとはしません。雪がはげしくふきつけたある夜、サムス島は停電します。しかし風車を動かして電気をつくっているケアさんの家には、あかりがついていました。たちまち、ケアさんの風車の話が島をかけめぐります。

ジルベルトとかぜ

マリー・ホール・エッツ 作 たなベ いすず やく 富山房 Eーエ

かぜがとぐちでよんでいるのがきこえると、ぼくはふうせんをもってそとにとびだします。かぜはふわふわふうせんをうかべていましたが、とつぜんさっととりあげて、きのてっぺんにもっていかえしてくれません。かぜは、おにいちゃんたちのたこをとおくまでとばしてくれます。でも、ぼくのもっているたこをおとされると、かぜのことがきらいになります。

きんいろあらし

カズコ・G・ストーン さく 福音館書店 Eース

やなぎむらには、ばったのトビハネさんやかたつむりのキララさん、くものセカセカさん、ありのセッセかぞくがすんでいます。あきのそらがすこしくもっていたひ、あかとんぼのアカネさんとんできて、きんいろあらしがやってくるとしらせてくれました。みんなは、かくれるばしよをいそいでさがしました。くろいくもがやってきて、かぜもつよくなってきました。トビハネさんは、やなぎのえだにいっしょうけんめいつかまりました。